



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社ダイドーリミテッド 上場取引所 東・名  
 コード番号 3205 URL <http://www.daidoh-limited.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 伸  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役上席執行役員 管理部門担当 (氏名) 福羅 喜代志 (TEL) 03-3257-5022  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,062	△0.8	△228	—	△160	—	△168	—
30年3月期第1四半期	6,110	22.8	△411	—	△402	—	194	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △391百万円(—%) 30年3月期第1四半期 246百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△4.96	—
30年3月期第1四半期	5.78	5.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	42,463	18,202	41.4	518.33
30年3月期	43,111	18,941	42.4	539.44

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 17,574百万円 30年3月期 18,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	10.00	10.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	△0.8	△1,000	—	△850	—	△800	—	△23.69
通期	27,300	0.1	△400	—	0	—	100	△69.6	2.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	37,696,897株	30年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	3,790,883株	30年3月期	3,794,183株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	33,903,040株	30年3月期1Q	33,695,001株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(企業結合等関係)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年6月30日）におけるわが国経済は、企業業績向上や雇用情勢の改善の動きなどの回復が見られましたが、世界経済の減速の懸念や金融市場の変動の影響などから、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

衣料品業界におきましては、消費者の購買行動の変化が進むなかEコマース市場は拡大が続いておりますが、個人消費については節約志向が強く慎重な購買行動が続いております。

このような経営環境が続くなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の基本理念を基に、事業の効率化に取り組んでまいりました。

衣料事業につきましては、小売部門は成長を続けるEコマースや主力店舗での販売に注力し売上高の確保に努め、卸売部門はパターンオーダーの仕組みを活用して新規取引の拡大をはかり、製造部門は利益率の高い製品の受注拡大とともに人員配置の見直し等により製造効率の改善を進めてまいりました。小売部門で前連結会計年度に不採算店舗を閉店した影響はありましたが、全体として売上高は前年同四半期とほぼ同水準となりました。

不動産賃貸事業につきましては、小田原の商業施設「ダイナシティ」において施設の一部のリニューアルを進めており、地域に密着したSCとしてより魅力を高めるためにリーシング活動を続けてまいりました。売上高は、リニューアル実施の影響などにより前年同四半期比で減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,062百万円（前年同四半期比0.8%減）、営業損失は228百万円（前年同四半期は営業損失411百万円）、経常損失は160百万円（前年同四半期は経常損失402百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は168百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益194百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して647百万円減少し、42,463百万円（前連結会計年度末比1.5%減）となりました。この主な変動内容は、現金及び預金の減少、固定資産の減少、たな卸資産の増加などです。純資産は738百万円減少し18,202百万円となり、自己資本比率は41.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,474	3,080
受取手形及び売掛金	2,955	2,795
たな卸資産	4,544	4,839
その他	1,720	1,889
貸倒引当金	△78	△81
流動資産合計	12,616	12,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,126	5,899
その他(純額)	1,137	1,165
有形固定資産合計	7,263	7,065
無形固定資産		
のれん	919	864
その他	2,439	2,304
無形固定資産合計	3,358	3,168
投資その他の資産		
投資有価証券	16,522	16,369
その他	3,588	3,573
貸倒引当金	△238	△235
投資その他の資産合計	19,872	19,706
固定資産合計	30,494	29,940
資産合計	43,111	42,463

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,869	2,101
短期借入金	5,767	5,971
1年内返済予定の長期借入金	2,718	2,593
未払法人税等	96	70
賞与引当金	116	109
ポイント引当金	40	37
その他	4,214	4,206
流動負債合計	14,822	15,090
固定負債		
長期借入金	5,139	5,139
長期預り保証金	2,638	2,664
退職給付に係る負債	268	261
その他	1,301	1,105
固定負債合計	9,347	9,170
負債合計	24,170	24,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	8,145	8,144
利益剰余金	5,901	5,378
自己株式	△3,651	△3,648
株主資本合計	17,286	16,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△920	△976
為替換算調整勘定	1,922	1,784
その他の包括利益累計額合計	1,001	808
新株予約権	162	167
非支配株主持分	490	459
純資産合計	18,941	18,202
負債純資産合計	43,111	42,463

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,110	6,062
売上原価	3,058	3,106
売上総利益	3,052	2,955
販売費及び一般管理費	3,463	3,184
営業損失(△)	△411	△228
営業外収益		
受取利息	77	77
受取配当金	96	100
受取手数料	4	8
その他	58	78
営業外収益合計	236	265
営業外費用		
支払利息	49	35
持分法による投資損失	85	85
為替差損	30	16
支払手数料	20	17
その他	41	42
営業外費用合計	228	197
経常損失(△)	△402	△160
特別利益		
固定資産売却益	943	0
その他	2	—
特別利益合計	946	0
特別損失		
減損損失	21	—
固定資産除売却損	0	11
その他	0	0
特別損失合計	22	11
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	521	△172
法人税、住民税及び事業税	339	54
法人税等調整額	35	△43
法人税等合計	374	10
四半期純利益又は四半期純損失(△)	146	△182
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△47	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	194	△168

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	146	△182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	304	△55
為替換算調整勘定	△203	△153
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	100	△208
四半期包括利益	246	△391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324	△361
非支配株主に係る四半期包括利益	△77	△30



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

平成28年12月31日に行われたPontetorto S.p.A. 及びその子会社1社との企業結合について、前々連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、前第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されています。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、営業損失および経常損失がそれぞれ10百万円増加、税金等調整前四半期純利益が10百万円減少、四半期純利益が1百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益が7百万円増加しております。